

KABANET へのアクセス

<https://www.kabanet.org/>

ID:KABA (半角大文字)
PW:2019 (半角数字)



くらしの相談検索システム

<https://consultation-of-living.appspot.com/>

どこの地域でどのような提案
があるのか検索可能です！



☆☆
公正・公平をモットーに考動！

高木 和彦
くらしの相談

担当者レポート No 4 7

発行日：令和3年4月28日

発行所：トヨタ自動車労働組合

発行人：鬼頭 圭介

編集者：高木 和彦

印刷所：(株)トヨタインタラクティブ共栄カンパニー

主な支部活動（くらしの相談取組み）

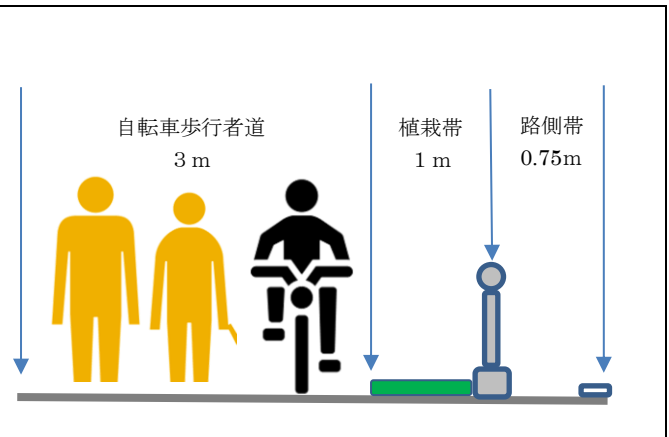
《相談案件》

工場への通勤歩行者と通学等での自転車との接触事故の恐れがある事から、当該自転車歩行者道へ中央線を引き区別できないか。

《対応策》

自転車歩行者道の幅員が3mであることから線を引くことにより、すれ違い等に支障がある事から困難であるとの回答でした。また、この自転車歩行者道については、1mの植栽があり撤去して、すべてを自転車歩行者道路にすれば4m確保ができ対応が可能ですが、現在の道路は改修して間もない事、朝夕の時間帯のみであることから線を引いての対策は困難との回答でありました。

明知支部長、提案者に市役所職員2名にて現地での詳細説明をしていただきご理解いただきました。また、支部長から従業員の歩行者マナーと地域の方への迷惑をかけないよう事故防止の呼びかけをしていただきました。



現地にて市職員より説明を受ける



現地にて市職員より説明を受ける

議会や議員としての取り組み紹介

◆ 新型コロナウイルス感染対策緊急要望書を提出しました。

3月30日に市民フォーラム会派（高木議員、渡邊議員）より、「新型コロナウイルス対策に関する緊急要望書」を小野田市長、酒井副市長、今瀬教育長へご説明し提出をしました。

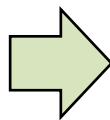
1. 市民の不安や苦しみの解消が図れるよう、状況の変化、市民生活への様な影響に注視し、常に機動的に、臨機応変に補正予算等を視野に入れて万全を尽くすこと。
2. 市民へ厚生労働省厚労省のコロナ接触確認アプリ「COCOA」を積極的に活用するようさらなる普及を促進すること。
3. 自宅療養者及び自宅待機者等コロナ罹患者への支援強化をすること
4. 窓口対応では飛沫防止パネルが設置されており、職員との会話が聞き取りにくいいためインターホン等で音声を補完できるようにすること。
5. 不特定多数の方が利用する公共施設へは光触媒等抗ウイルスコートの施工、学校等の蛇口を優先的に非接触型自動水栓へ交換すること。
6. マスク、手洗い、ソーシャルディスタンス、消毒、換気をあらためて徹底を市民へ呼びかけるとともに、行政区で消毒液やマスク等入手困難時は支援をすること。



くらしの相談事例

《相談案件》

県道54号線（豊田知立線）三好前田から三好前田北交差点までの区間において道路を横断する人があり危険である。



《相談案件》

小山県議とともに豊田加茂建設事務所への意見交換にて要望をしておりました。道路中央の植栽撤去し、今後フェンスの設置していただきます。



みよし市情報

☆ワクチン集団接種の実地訓練を実施！

3月1日ワクチン集団接種の実地訓練を「おかよし交流センター」にて実施されました。今後、実施される集団接種に向けて改善を図りスムーズな接種ができるように議員も参加し課題の検証を行いました。

